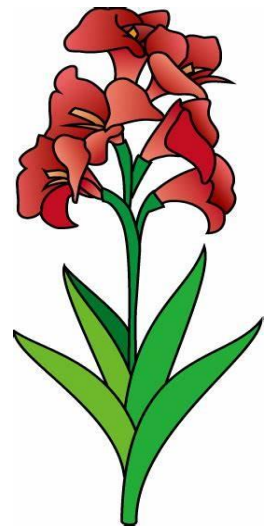


NPO法人 男女共同参画ネット尼崎

参画 NEWS

2023.7 Vol.58

- 2023 年度通常総会報告
- 尼崎市女性センター・トレピエ 男女共同参画週間事業報告
- 2023 年度「つながり・サポート事業」
- ジェンダー&アートツアー講座予告
- インフォメーション



さんかし ▲ ネット

《2023 年度通常総会報告》

開催日:5月28日(日)10:00~12:00
開催場所:尼崎市女性センター・トレピエ

参加者 15、委任状 21 で総会は成立し、議案はすべて承認されました。
総会後には、参加したみなさんで近況報告や、法人に対する思いなどについて意見交換しました。

I. 2022 年度の総括

当法人にとって事業の大半を占めているのは指定管理者としての尼崎市女性センターの管理運営である。法人のミッションであるジェンダー平等を実現するためにも、指定管理事業を継続していく必要があり、受託者である法人の安定した組織基盤が必要不可欠と考える。そのため、2021 年度から法人の組織基盤の見直しや改善を行い、強化を図るために有園博子基金助成を得て取組んできた。

2022 年度は組織基盤についての 3 回のセミナーと他法人の取組みから学ぶ機会を持った。また、「女性関連施設がつながり、広げることで生まれること」(講師 桜井陽子)、「静岡市女性会館での活動を通して男女共同参画事業の展開を知る」(講師 松下光恵)の 2 回の公開講演会を行った。さらに、静岡市女性会館への視察や、他機関が行う研修に参加をして人材育成を図った。これらの研修の成果を若手職員がトレピエ事業に活かしている。また、他の男女共同参画センターの視察を兼ねた、若手職員間の交流の機会を持つことができ、2023 年度も引続き情報交換・交流の場を持つことになった。

12 月に女性教育会館 (NWEC) で (特)フォーラム静岡、(特)男女共同参画おおた、当法人の 3 機関でワークショップ「指定管理者となった NPO が振り返る センターのこれまでとこれから」を行った。3 機関ともに、世代交代や、行政機関との連携など課題を抱えており、お互いの課題解決に向け、引続き連携を深めていきたい。

ジェンダー&アートツアー講座(第9回)として、「展覧会の運営とジェンダー」(講師 中西美穂(文化研究))を行った。また、あまがさき女性フェスティバルでは、ワークショップ「みんなでスミエを作ろう」を行い、フェスティバル終了後、市民企画講座の例として、ギャラリーで展示された。

現在、女性センターの移転問題も議論の俎上に挙がっており、法人としても、情報収集を行った。

当法人の主な事業である女性センターの指定管理事業については、2022 度も企画趣旨や対象者によって、オンライン、ハイブリッド(対面+オンライン)、対面のみ等、開催方法を変えて講座を実施した。男女共同参画社会の推進に向け、男性の育児休業促進、アンコンシャスバイアスの気づき、学校のジェンダー平等、女性の政治参画、性の多様性、包括的性教育、コロナ禍で顕著化された生理の貧困問題と多岐にわたり啓発した。また、立花スタンプラリーで、大人には女性センターで作成した性別役割分担を見直す啓発ミニ本を、子どもには「お手伝いマスター認定書」を配布して、女性センターが行っている事業の周知を図った。就労支援事業は、転職や再就職のためのスキルアップ連続講座やパソコンを使った在宅ワークを考える起業の講座を開催した。新規の就労支援として、就労応援フェアを皮切りに、全国から寄付で集まった就労支援グッズを、必要とされている女性に提供することができた。

施設管理においては、施設修繕を順次行い、現況の施設を維持することに務めた。大きな工事は、①1・2F のトイレ洗面台排水トラップ交換 ②障害者駐車場の地盤沈下の修繕 ③駐輪場の階段・スロープの修繕 ④自家発燃料エレメント交換工事を行った。また、検温や除菌作業で新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い利用者の安全を守り、屋内消火栓のホース交換時に合わせ、職員全員で消火栓を使った防火訓練を行うなど危機管理対策も行った。

◆2022年度尼崎市女性センター・トレピエ事業(主催・共催・指定管理者自主事業)

内 容	実施月・回数	内 容	実施月・回数
(男女共同参画) 絵本でほっこりタイム	4～3月 12回	(女性のための就労支援事業) 就労応援セミナー	6月～7月 全5回 5コマ
子どもを預けて読書でリラックス	4～3月 12回		
男女共同参画週間記念講演会 女の子/男の子はつくられる？教育からジェンダー平等を考える	7月 1回	自立をめざす女性のためのしごと準備講座 & パソコン講座(17期)	6月～7月 全6回 12コマ
じんけんスタディツアー 「生理の貧困？」いやいや「月経の尊厳」です！	8月 1回	女性のための働き方セミナー パソコンを利用した私らしい在宅ワークを見つけよう	9月 1回 1コマ
女性関連施設がつながり、広げることで生まれること 有園博子基金助成金事業 (指定管理者自主事業)	8月 1回	個別就労相談付き 自立をめざす女性のためのパソコン基礎講座(18期)	1月～3月 全6回 6コマ
男女共同参画市民企画講座 最期まで地域で私らしく生きるには	10月 1回	マザーズミニ就職面接会	2月 1回 1コマ
静岡市女性会館での活動を通して男女共同参画事業の展開を知る 有園博子基金助成金事業 (指定管理者自主事業)	12月 1回	就労応援フェア 女性のための就労応援フェア	10月 2回 4コマ
(女性のこころとからだの健康) 子育て中の女性のためのアンガーマネジメント講座	2月 2回	就労メイク講座	10月 2回 2コマ
(暴力の根絶) DVにあった女性のための気づきと回復の講座&語り合い	5～12月 15回	(その他就労支援事業) チャレンジひろば 就労に関する情報コーナーの運営 ハローワーク求人票、職業訓練等	4月～3月
男女共同参画市民企画講座 子どもを守ろう！大人と子どものCAPワークショップ	7月 1回	就労支援グッズの寄付受付(全国各地より) 就労支援グッズの提供・レンタル 提供・レンタル品:669点 就労応援フェア(10月2日間) 21人、 10月22日～3月31日 13人	6月～3月
デートDV 出前講座7回 尼崎市内中学校 うち1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 (指定管理者自主事業) デートDV 出前講座1回 尼崎市内大学 計7校 1402人	7～1月	就労・起業相談 月2回 計43人 ハローワーク尼崎マザーズコーナー出張職業相談 月1回 計31人	4月～3月
(男性セミナー) パパと一緒に防災クッキング (指定管理者自主事業)	8月 1回	就労体験 就労体験者数 のべ26人 就労支援講座受講者 4人	4月～3月
夫婦で考える理想の育休モデル～「産後パパ育休」だけでなく、新たな育児休業制度の使い方～	10月 1回	尼崎市生活困窮者等就労準備支援事業1人 (指定管理者自主事業)	

(男女共同参画の視点から防災・減災) 男女共同参画市民企画講座 防災になぜ、男女共同参画の視点が必要か？	1月 1回	(情報収集・提供事業) 男女共同参画情報誌「フェミナル」発行2回 情報資料室の運営(図書貸し出し、蔵書管理、ブックフェア、情報ピックアップ、情報相談、メールマガジン発行)、HP更新	4～3月
(2022 あまがさき女性フォーラム) 分科会 ①ジェンダー平等へ～身近な政治から考える「壁」と「突破口」～ ②人権をベースにした性教育を学んでみよう～私の身体は私のもの～ ③多様な家族のあり方を考える 映画上映会「おいしい家族」	11月 1回	(相談事業) 女性のための相談室運営 (電話、面接、法律)1683件 相談員研修等3回	4～3月
		(託児事業) 託児156人 保育サポーターのための研修6回	4～3月
(2023 あまがさき女性フェスティバル) 記念講演会 アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)に気づこう！ そのモヤモヤには名前があります～ジェンダー平等実現のために～ 作品展示、舞台発表、体験教室、販売、その他	3月 2日間	(地域連携事業) 出前講座 尼崎市婦人防火クラブ研修 「地域防災をジェンダーの視点で考えよう」 デートDV防止・予防啓発(再掲) 教育機関連携5回(トライやる4校、SDGs展示1校) 地域や団体等連携7回(ギャラリー展示、映画会等) 連携先:尼崎市内外	4月～2月
(職員研修) 内部研修 20回、派遣研修 32回	4～3月		
(ギャラリー事業) ギャラリー展示11回 ハローワーク求人情報	4～3月	(その他事業) 利用者懇談会2回 自主グループ、活動団体支援	4～3月

(特活) 男女共同参画ネット尼崎 主催事業

内 容	実施月・回数	内 容	実施月・回数
「女性関連施設がつながり、広げることで生まれること」(再掲) 「静岡市女性会館での活動を通して男女共同参画事業の展開を知る」(再掲)	8月～3月	法人の組織基盤強化と人材育成事業 セミナー 他法人に学ぶ研修 (有園博子基金助成)	11月～3月 セミナー3回、 研修1回
NVEC ワークショップ「指定管理者が振返るセンターのこれまでとこれから」(共催) (有園博子基金助成)	講座2回 ワークショップ共催1回	ジェンダー&アートツアー講座 「展覧会の運営とジェンダー～よりよく生きのためのアート活用法～」	7月1回

*その他：ホームページの更新

参画ニュース発行3回

静岡市女性会館視察 (有園博子基金助成)、

各種研修参加 NPO研修7回、男女共同参画に関する研修16回 (有園博子基金助成)

◆2022年度活動計算書

(2022年4月1日～2023年3月31日) 単位:円

科 目	決 算 額
I 経常収益	
1. 入会金	0
2. 会費	211,000
3. 寄付金	91,000
4. 助成金等	770,055
5. 事業収益	59,036,600
6. その他収益	37,016
経常収益計	60,145,671
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	25,116,756
(2) その他経費	27,002,751
事業費計	52,119,507
2. 管理費	
(1) 人件費	1,563,860
(2) その他経費	5,577,733
管理費計	7,141,593
経常費用計	59,261,100
当期経常増減額	884,571
III 経常外収益	
経常外収益計	0
IV 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
税引前当期正味財産増減額	884,571
法人税、住民税及び事業税	357,500
当期正味財産増減額	527,071
前期繰越正味財産額	14,444,524
次期繰越正味財産額	14,971,595

◆2023年度事業方針

I. 事業実施の方針

2022年度に引き続き指定管理者として女性センターの管理運営の活動を支え、法人のミッションを果たすために、2023年度も有園博子基金助成を受けて、「地域で頼られる法人となるための『組織基盤強化』」を行う。法人の立ち位置を確認し、当法人の強みや弱みを把握した上で、課題や歩むべき道筋を整理し、今後の組織基盤強化につながるよう取り組む。具体的には、アドバイザーの伴走支援による組織基盤強化、広報力のスキルアップ、女性/男女共同参画センター若手職員間の情報交換や交流、各種研修への参加等による人材育成を予定している。

また、女性センターの移転問題についての議論の行方を注視していく。2025年度からの指定管理者応募に向けての準備も視野に入れて取り組む。

女性センターの指定管理事業については、2023年度も引き続き「ジェンダー平等と多様性を尊重する社会の推進を目指して」を目標に掲げ、企画趣旨や対象者を考え効果的な開催方法で事業を進める。男女共同参画週間事業で「アンコンシャスバイアスの気づきと実践～メディアリテラシーを使って～」の講演を皮切りに、ギャラリー展にクイズ形式を取り入れSDGsポイント(あま咲きコイン)を付与するなど、SDGsの目標5である「ジェンダー平等を実現しよう」をわかりやすく啓発していく。

新規事業として、内閣府から受けた「地域女性活躍推進交付金」で、様々な課題・困難・不安を抱え社会との絆・つながりが希薄になっている女性に向け、社会参加のきっかけや自尊感情の回復を目的に「つながり・サポート事業」を始める。「つながり・サポート事業」の一環として実施する「居場所づくり」では、女性センターの資源を活用する他、助

産師等による「まちの保健室」や女性相談、アロマセラピーやカラーージュ、生活支援品の提供、情報の提供を行い、気楽に集える交流の場とする。また、連携先に周知を図り、支援者交流や研修も実施する。

就労支援事業は、女性センターの資源や尼崎市雇用対策協定等を活用して、的確な就労支援を複合的に行っていく。働きづらさや自立のために悩む女性に寄り添い、就労体験者を受け入れる。また昨年度より寄付で始めた就職支援グッズ(スーツ・カバン・靴等)の提供は、セレモニースーツ等のレンタルや母子家庭等で就活に困難を抱える若年男性に向けたスーツの寄付受付など、事業を広げていく。今年度も就労応援フェアを行い、必要とする方に就労支援品と相談の提供を行ない、事業の周知も図る。

施設管理では、警報盤のバッテリー、自動ドアのセンサー交換工事等、老朽化する施設内外の改修工事を随時行い、それ以外に、館内で利用できる Wi-Fi 設備の工事を早急に行う予定である。また、消耗品・備品購入等も含め、利用者の希望や意見を尊重して、施設全体を丁寧に管理していく。

有園博子基金助成で視察した成果を事業に活かした工夫、就労支援フェアについて担当者から説明を聞きました

視察（静岡市女性会館）の成果を事業に活かす



新着図書の表紙をコピー。貸出中でも、どんな本があるかがわかる。利用者から「この本は借りれるのか」という問合せや予約、貸出数が増加。

就労応援フェアの取組み紹介



2022年6月より、寄付を募り、2023年3月末には小物なども合わせて合計669点の物品が集まりました。全国から寄せられた、たくさんの支援品に職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

*今年度も引続き行っています。若い男性用スーツの提供も求めています



<総会後の意見交換より>

「絵本ほっこり」を担当。自分の子どもにはジェンダーの視点で絵本を選ぶことはなかった。取組みをイラストなどで可視化するなど工夫したい。

クイズ形式で知ってもらおう工夫をしに来たいという人を増やしたい

会員に、と働きかけていない存在の人がいるのでは？入ってもらうことで活性化。有園助成で法人がどう思われているの？何をしてほしいと思われているの？とアンケートや感想を聞く。女性センターが〇〇をしているが、それをやっているのが法人です。

20年の歴史、若手職員が進化しているのが頼もしい。利用者も新たな課題を持っている人。ひと咲きプラザとの連携が深まるとよい。

会員を増やさないといけないと思う。応援したいという人はいると思う。

センターの役割がますます大変。指定管理者の思いが実現できる場所なので提案してほしい。

男性の育児参加を考える書籍としておすすめの本は、「おそろおそろ育休」(西靖著)、「ポストイクメンの男性育児 妊娠初期から始まる育業のススメ」(平野翔大著)

本をトレピエから出前で届けてもらっていた。(→移動図書館としてデートDVを手はじめに始める)

基盤強化セミナーに2回参加。じわじわ実現できていて頼もしいと思った。

2023年度 男女共同参画週間事業報告

今年の男女共同参画週間事業は、「アンコンシャスバイアスの気づきと実践～メディアリテラシーを使って～」について、6月18日(日)、小川真知子さん(NPO 法人 SEAN 理事長)にご講演いただきました。

誰もが持っているアンコンシャスバイアスに気づいて行動しないと女性も男性も輝くことはできない、気づくことでハラスメントの予防にもつながることを学びました。また、自分たちが思っている以上に思い込みが強いことを自覚しました。

講座の中では、サザエさんの動画を見てわかりやすく、ジェンダーの視点からメディアリテラシーを考え、参加者同士で話し合う時間もあり、楽しく学びを深めました。テレビ等のメディアから多くのことを見聞きし、日常会話や SNS 等で私たち自身もメディアとして発信しているからこそ、ジェンダーバイアスを意識して相手のことを想像する力をつけて表現していくことが必要だと、参加された方は気づかされたと思います。(宮下)



2023 年度「つながり・サポート事業」

内閣府から受けた「地域女性活躍推進交付金」(一部尼崎市からの補助金)で、「つながり・サポート事業」を始めます。この事業の一環として実施する「居場所づくり」では、女性センターの資源の活用の他、助産師等による「まちの保健室」や女性相談、アロマセラピーやコラージュ、生理用品の提供をはじめ、役立つ情報の提供を行い、気楽に集える交流の場とします。また、連携先に周知を図り、支援者交流や研修も行います。

7月5日(水)には市内外の関係団体が集まり、それぞれの団体の活動の報告や、どんなことができるか、どんな取り組みが必要か、などについて話し合う交流会を実施しました。今後は、市内の困難な状況にある女性を支援している施設に出向いて実施するイベントと、女性センター・トレピエ館内で実施する居場所を組み合わせながら、孤立している女性に向けて寄り添える事業を行っていきます。(宮下)



<予告> 第10回 ジェンダー&アートツアー講座

10月下旬～11月中旬の火曜日 日程未定

講師：中西 美穂(文化研究)

会場：兵庫県立美術館

参加費：有料(別途入館料が必要です)

鑑賞展示：☆注目作家紹介プログラムーチャンネル14 吉本直子

☆2023年度コレクション展Ⅱ 小企画

「美術の中のかたち一手で見る造形 遠藤薫展」(仮題)



夏からの講座・セミナーのご案内

	講座名・内容	開催日	受講料
男女共同参画セミナー	子どもを預けて読書でリラックス	毎月1回 第4金曜日 10:00~12:00 9月は第5土曜日、1・3月は第4土曜日	無料
	絵本でほっこりタイム※	毎月1回 第3火曜日 10:30~11:30 8月は第4火曜日	250円
	DVにあった女性のための 気づきと回復の講座&語り合い	5月17日~12月20日 全15回 第1・3水曜日 10:00~12:00	無料
	DV家庭で育つ子どもへの影響 ~知ろう・守ろう・支えよう~	8月23日(水) 10:00~12:00	無料
	保活どうする?~入所準備を始めよう~	9月5日(火) 10:30~12:00	無料
	市民企画講座 どうする?シングルマザーが働くとき	10月22日(日) 13:30~16:00	無料
	2023 あまがさき女性フォーラム	11月26日(日) 10:00~16:00	無料
	市民企画講座 オレンジ・パープルリボン活動	11月予定 10:00~12:00	無料
	市民企画講座 神崎遊女伝説と女性の生き方	2024年1月12日(金) 13:30~15:30	無料
	つながり・サポート事業	7月~2024年3月	無料
	デートDV出前講座 お互いを大切にする関係とは	随時	無料
就労支援セミナー	働き方とマネープラン	10月5日(木) 10:00~12:00	無料
	困難な状況を抱える女性のための就労応援フェア	10月予定 10:00~16:00	無料
	困難な状況を抱える女性のためのPC基礎講座(20期)	2024年1月25日~2月29日(木) 全6回 9:30~12:30	2,200円
	就職ミニ面接会	2月予定	無料

※の講座には保育はありません

*****おねがい!!!*****

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎は、男女平等推進や子どもの権利尊重をテーマに活動を行っています。ぜひ、活動趣旨に賛同いただき、会員になってください。

<法人沿革>

2003年10月 NPO法人格取得
2004年7月 指定管理者として尼崎市女性センター
~現在 管理運営を行なう(第5期)
2008年1月 子育てキーステーション開設
~2012年3月 子育て支援活動を行なう

<会費>

正会員:入会金 1000円 年会費 3000円
賛助会員:個人 1口 2000円/年
団体 1口 5000円/年
郵便振替 00920-1-268479
特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎

♥ ご寄付いただきありがとうございました。
阿木幹子さま、騰和美さま、村田秀子さま、
八十庸子さま

♥ 参画ニュースのアンケートにご回答いただき感謝です。
ご意見をどうぞお寄せください。

<https://forms.gle/1MBZ8FvXqeFwTJ7C7>



発行日 2023年7月発行
発行者 特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎
尼崎市潮江3-4-18 TEL 06-6499-5486
<https://sankakunet-amagasaki-npo.com/>